

# 人手不足を越えて: 持続的経済成長への展望

— 日本経済団体連合会審議員会における講演 —

2017年12月26日

日本銀行総裁  
黒田 東彦

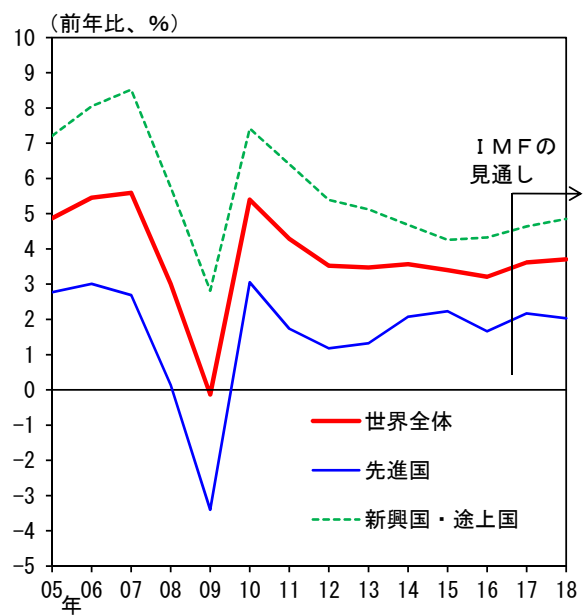
図表 1

## 世界経済

世界の貿易量と実質GDP



世界経済の成長率見通し

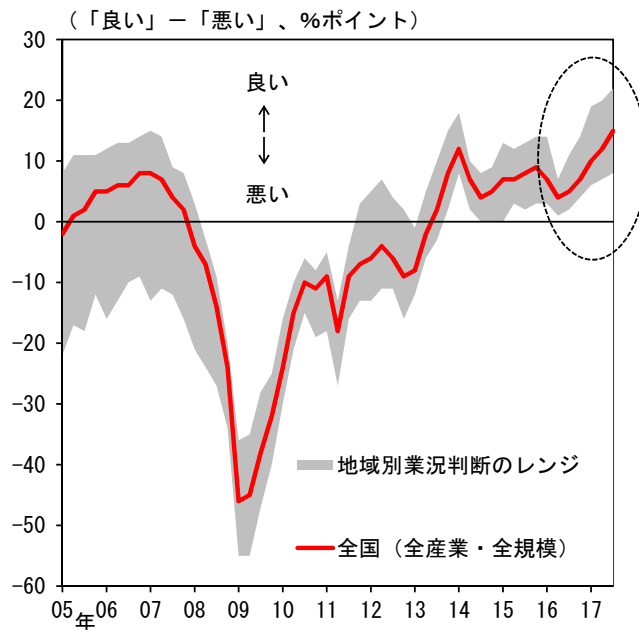
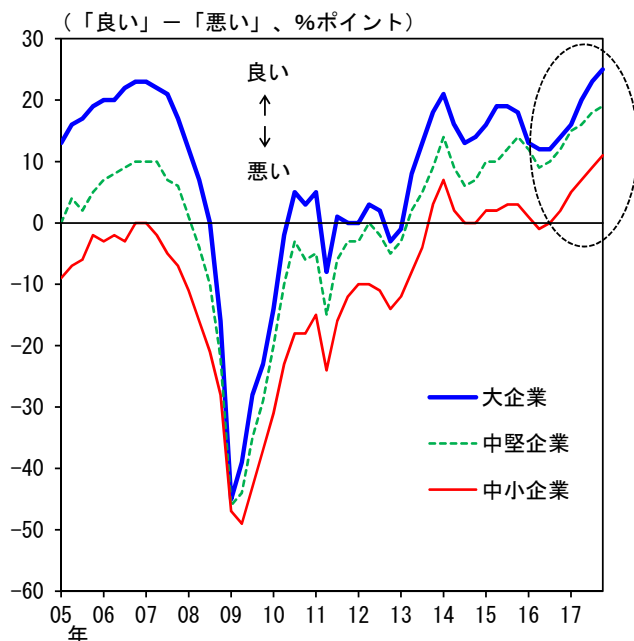


(注) 1. 世界貿易量は、世界実質輸入。2017/4Qは、10月の値。  
2. 世界実質GDPは、IMF公表のGDPウェイトを用いて日本銀行スタッフ算出。  
(出所) オランダ経済政策分析局、IMF等

# 業況判断 D I (短観)

企業規模別

地域別



(出所) 日本銀行

# 景気回復局面の継続期間

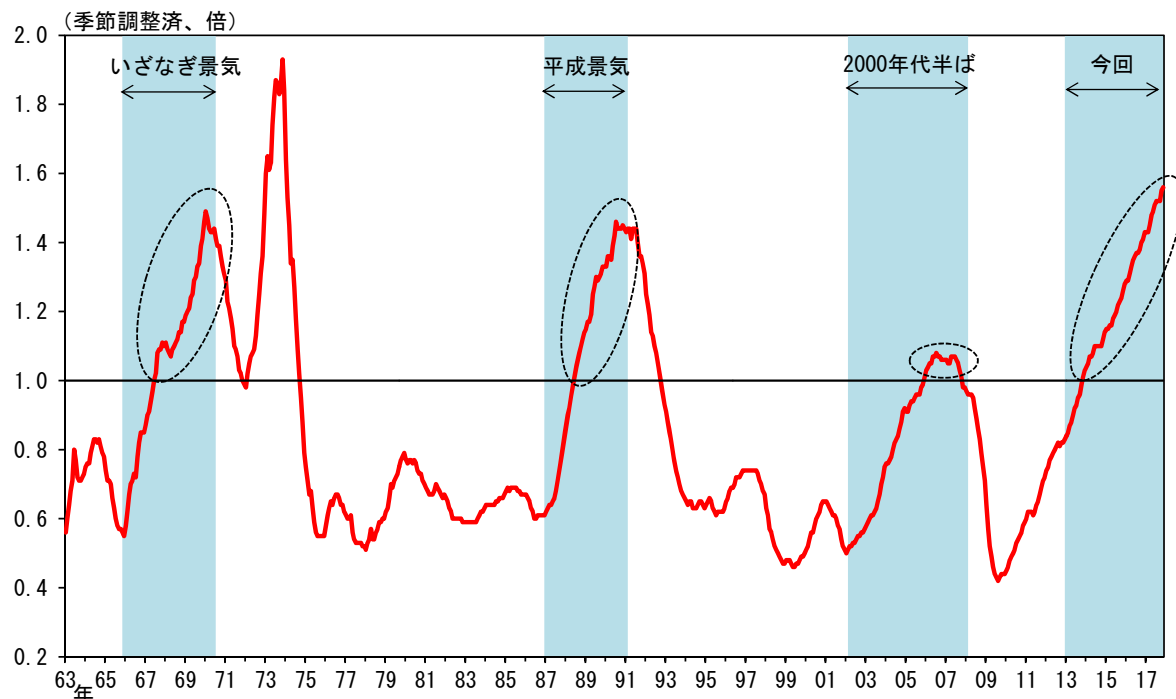
順位	時期	継続期間
1	2002年2月～2008年2月	73か月
2	2012年12月～ (今回)	60か月
3	1965年11月～1970年7月 (いざなぎ景気)	57か月
4	1986年12月～1991年2月 (平成景気)	51か月
5	1993年11月～1997年5月	43か月

(注) 景気の山・谷の判断は、データの蓄積を待ったうえで、専門家の審議を踏まえて行われるが、2012年12月以降の景気回復の期間は、本年11月時点で60か月になったとみられる。

(出所) 内閣府等

# 労働需給

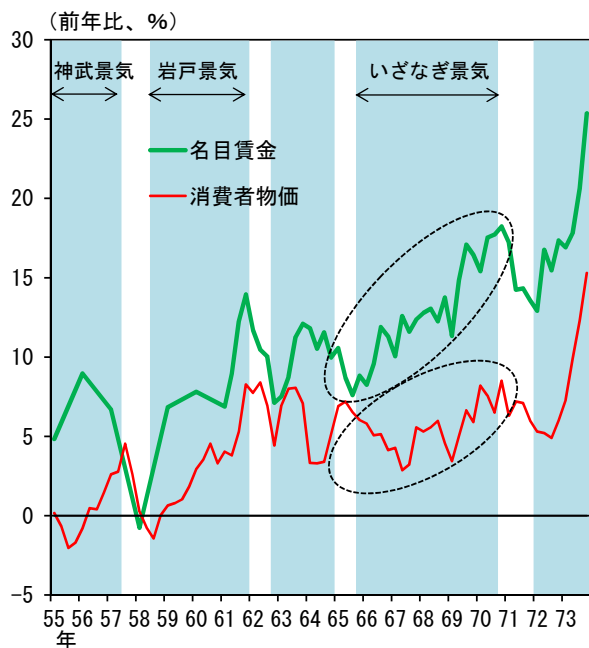
## 有効求人倍率



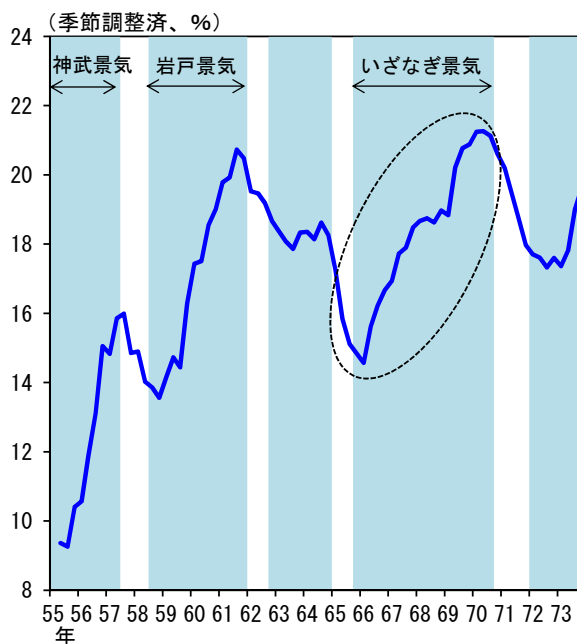
(出所) 厚生労働省

# いざなぎ景気

## 名目賃金と物価



## 設備投資・GDP比率 (名目)

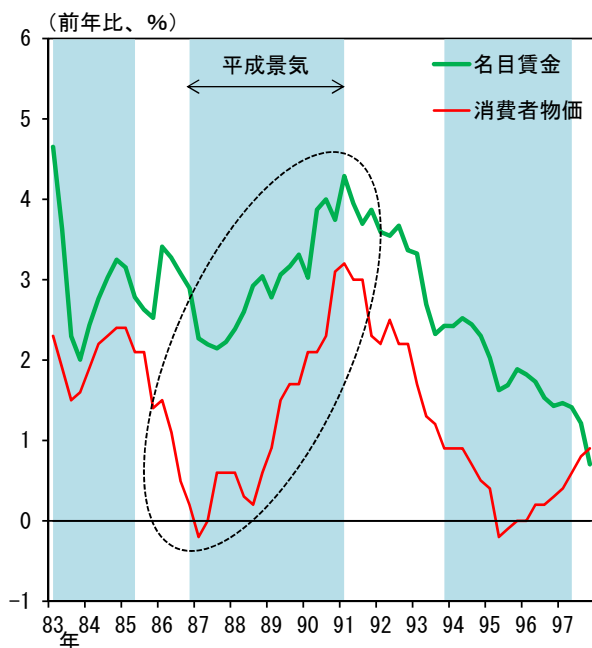


(注) 1. シャドーは、景気拡張期を表す。  
 2. 消費者物価は、70年までは帰属家賃を除く総合、71年からは生鮮食品を除く総合。  
 名目賃金は、現金給与総額（事業所規模30人以上）。60年までは暦年、61年以降は四半期ベース。調査産業計（70年まではサービス業を含まないベース）。

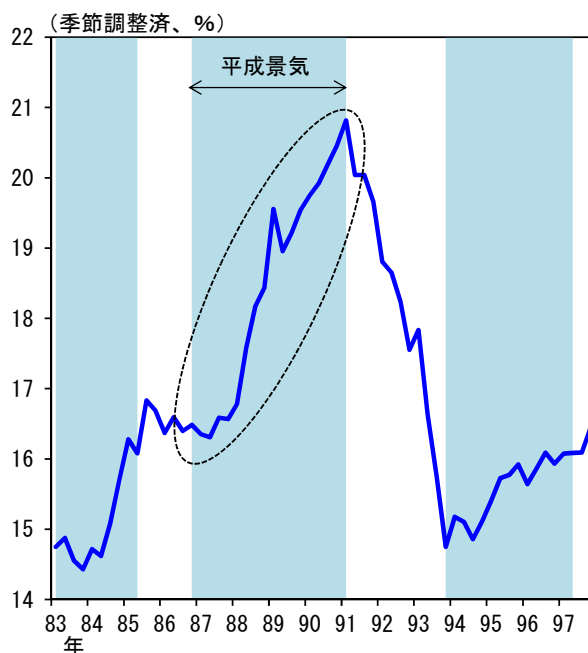
(出所) 厚生労働省、総務省、内閣府等

# 平成景気

## 名目賃金と物価



## 設備投資・GDP比率 (名目)

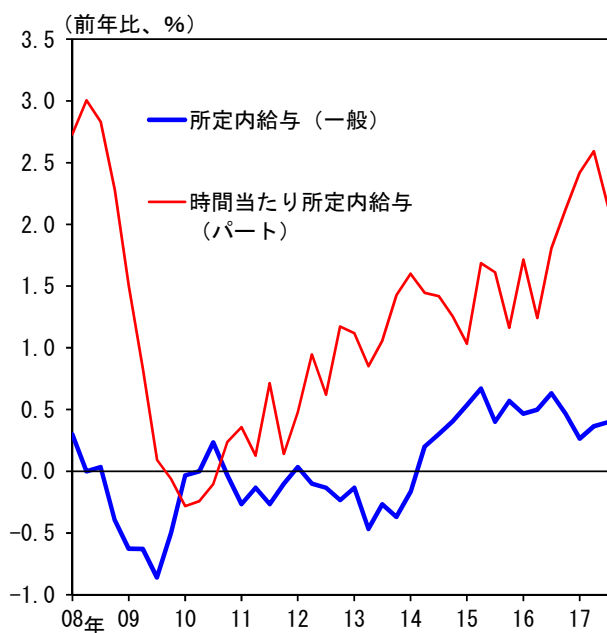


(注) 1. シャドーは、景気拡張期を表す。  
2. 消費者物価は、生鮮食品を除く総合（消費税調整済み）。名目賃金は、所定内給与（事業所規模30人以上）。

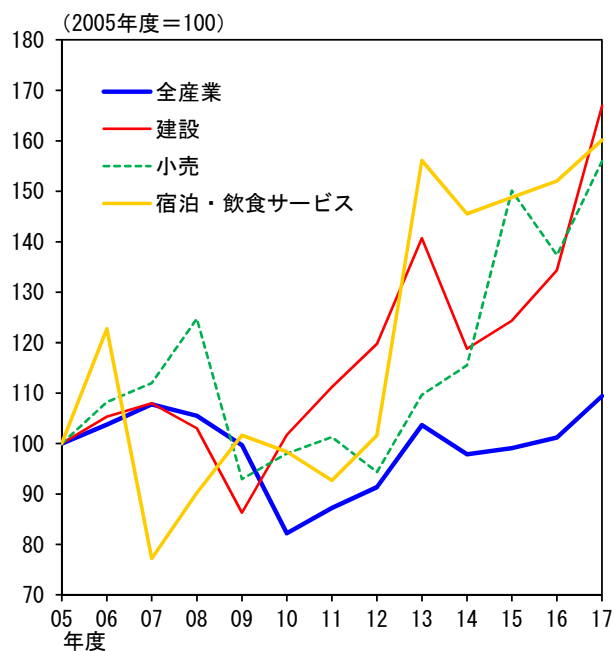
(出所) 厚生労働省、総務省、内閣府等

# 今回の局面

## 名目賃金



## ソフトウェア投資額 (短観)



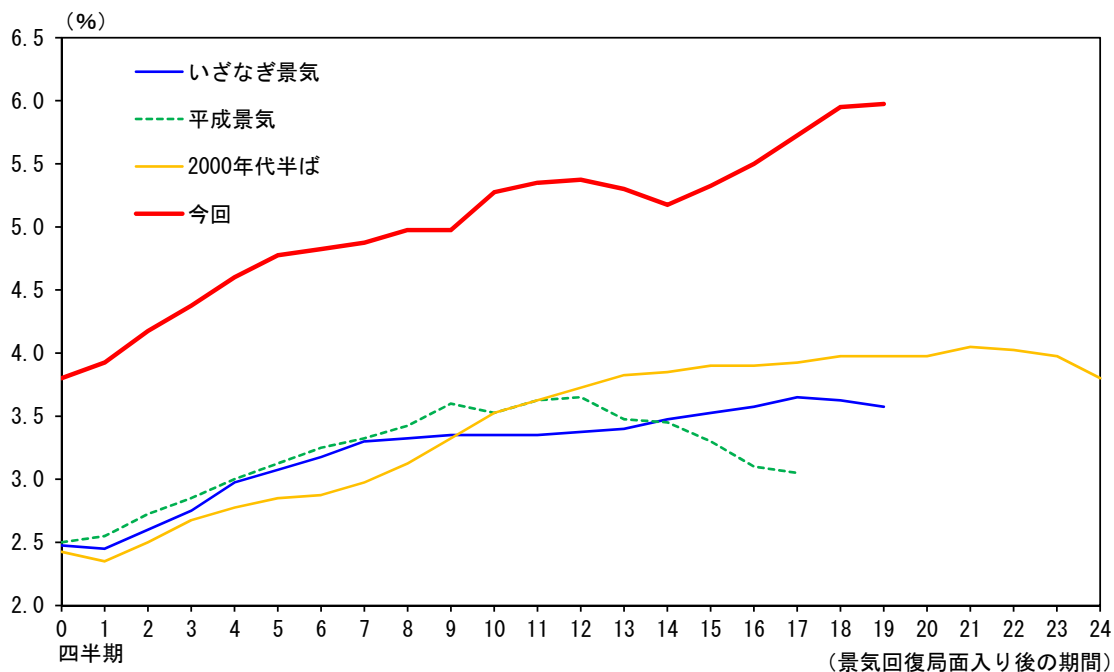
(注) 1. 名目賃金の四半期は、以下のように組み替えている。  
第1四半期：3～5月、第2：6～8月、第3：9～11月、第4：12～2月。2017/3Qは、9～10月の値。

2. ソフトウェア投資額の2017年度は、2017/12月調査時点の計画。

(出所) 厚生労働省、日本銀行

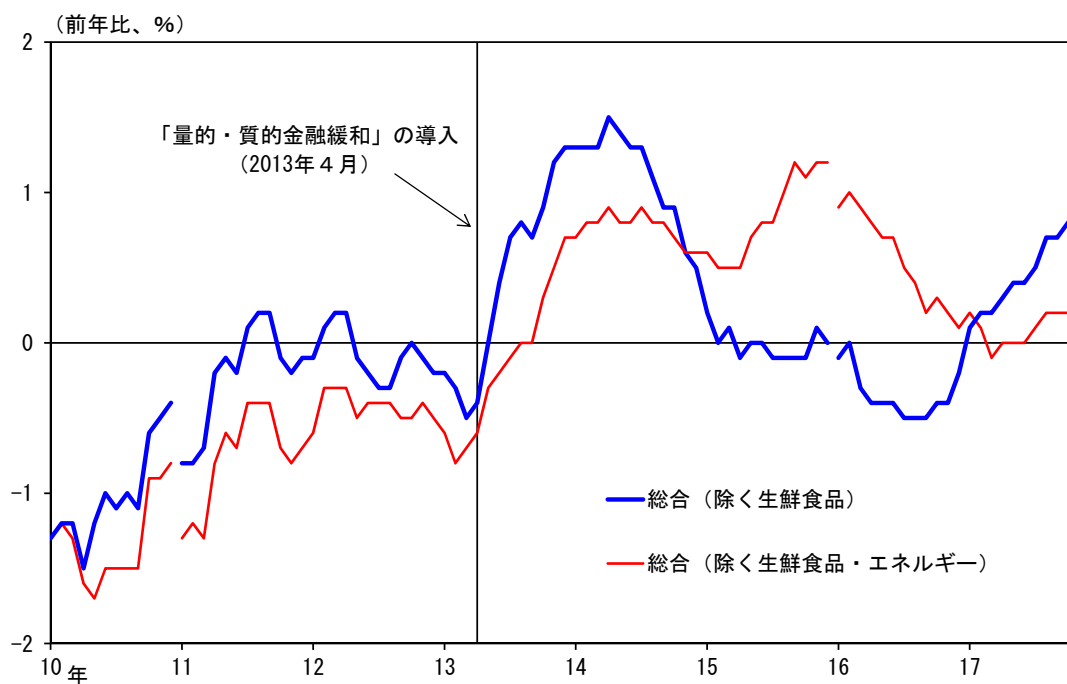
# 企業収益

## 売上高経常利益率



(注) 法人季報ベース。金融業・保険業を除く。後方4四半期移動平均。  
 (出所) 財務省

# 消費者物価



(注) 消費税調整済み。  
 (出所) 総務省